

主な輸出先国	台湾、香港等（2024年）	輸出実績	854百万円（2024年）
対象となる地域	青森県弘前市、平川市、南津軽郡藤崎町・大鰐町、中津軽郡西目屋村		

輸出産地の概況

- JAが2,645名の生産者から集荷して共選作業を実施し、台湾向け残留農薬基準に適合した防除暦のもとで、輸出に取り組む産地。



輸出用こん包資材
アイスボックス（発泡スチロール）を使用。

輸出に向けた規制・ニーズに対応した生産・流通の取組

- 台湾・ベトナム向けに生産園地及び選果こん包施設を登録。
- 大玉品のニーズが高いため、共選時に大玉品を選別し輸出先国のニーズに合わせて出荷。
- タイ向けに施設登録認定を取得。

アピールポイント

日本一を誇る選果施設を保有しており、しっかりとした選果体制で「高品質なりんご」＝「Japanクオリティー」を実現しております。



りんご栽培園地



収穫したりんご